

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
運動器・上肢											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	後藤晃弘			実務 経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				
授業概要											
外傷を学ぶ上で欠かすことのできない運動器の基礎について学びます											
到達目標											
解剖学、特に人体解剖学はヒトの身体の構築を学ぶ学問である。運動器上肢に着目し、骨や筋肉の理解および探求する力を身につけるために、鎖骨から手指の骨までの骨の名称と一つの骨の中でどういった名称があるのかを理解すること、鎖骨から手指までの骨と骨が連結している関節の名称と関節の種類、関節を補強している靭帯を理解すること、鎖骨から手指までの筋肉の名称と筋肉がついている部分を理解することを目標とする。											
授業方法											
プリントと板書並びに模型を用いる。運動器上肢とは解剖学の基本であり、骨の名称や関節、筋肉の起始・停止などを理解し、患者さんへの説明に用いることができる学問である。運動器上肢に関しての基礎知識を習得する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道整復理論編一般社団法人全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	上肢骨の概要を理解する。										
第2回	肩甲骨の各名称を理解する。										
第3回	鎖骨、上腕骨の各名称を理解する。										

## 柔道整復科

## 運動器・上肢

第4回	上腕骨の各名称を理解する。
第5回	前腕骨の各名称を理解する。
第6回	前腕骨の各名称を理解する。
第7回	手根骨の各名称を理解する。
第8回	中手骨、指骨の各名称を理解する。
第9回	肩関節、肩鎖関節、肘関節の構成について理解する。
第10回	橈骨手根関節、手根関節、CM・MP・PIP・DIP関節の構成について理解する。
第11回	上肢帯の筋肉の起始・停止、支配神経、作用を理解する。
第12回	上肢の筋肉（上腕の筋肉）の起始・停止、支配神経、作用を理解する。
第13回	上肢の筋肉（前腕屈筋の筋肉）の起始・停止、支配神経、作用を理解する。
第14回	上肢の筋肉（前腕伸筋の筋肉）の起始・停止、支配神経、作用を理解する。
第15回	上肢の筋肉（手の筋肉）の起始・停止、支配神経、作用を理解する。